

神奈川県原水協通信



NPT成功・署名推進実行委員会

6・13結成集会に70名参加

署名・世界大会参加に向けダッショ確認



六月十三日開催されたNPT成功・署名推進実行委員会結成学習集会は、全県から七〇名が参加し、署名世界大会、NPT参加者選出に向け、ダッショすることを確認する元気の出る集会となりました。

この集会には、先にNPTに向けた「キックオフ集会」を一〇〇名の参加で成功させた県生協連の丸山専務理事が参加し、署名推進などの決意と連帯のあいさつをしました。

記念講演は、日本原水協担当常任理事の川田忠明さんが、「被爆70年・2015年NPT再検討会議へ『核兵器禁止のアピール』国際署名の意義」と題しておこないました。

川田さんは、核兵器廃絶をめぐる国際的な現状・到達点を様々な事実をもとにわかりやすく解説し、「禁止条約の国際署名」の果たしている重要な役割とさらに広げることの重要性について熱く語りました。

県原水協笠木事務局中が、実行委員会結成の提案と申し合わせ事項を提案、拍手で確認しました。

七人が発言し、どの発言もこれまでの平和行進、署名、NPT参加にむけた取り組みなど実践をふまえた確信に満ちた内容で、参加者に感銘と共に感を広げました。

厳しい情勢だが、市民の変化が起っている、外に打つて出るのは、今でしょ”と、署名六〇万筆・NPT120名必ずやることを、みんなで確認して集会は終わりました。

<七人発言者とその発言の項目概要>

- 伊藤ヒサ子さん(21年連続県内通し行進者)▶今年の平和行進の様子と被爆70年・NPTへの私の決意。
- 清水陽子さん(中原区原水協)▶中原区の草の根の市民参加の核兵器廃絶運動の経験と署名活動・世界大会。
- 山田正さん(西さがみ原水協)▶2市8町に責任を持つ原水協の自治体との共同、若い人の参加とNPTへ。
- 日高桂子さん(新婦人磯子支部)▶署名飛躍をめざした各個訪問署名活動で感じた市民の好感的変化と確信。
- 岩室結依さん(大学生)▶昨年の世界大会参加で見つけた自分たち若者が果たす「こと」とNPT参加の決意。
- 吉村定信さん(神建連)▶神奈川での神建連の果たす役割と署名・世界大会・NPT参加の活動飛躍への決意。
- 菊谷節夫さん(県平和委員会)▶平和をめぐる重大情勢と核兵器禁止条約アピール署名・世界大会への決意。